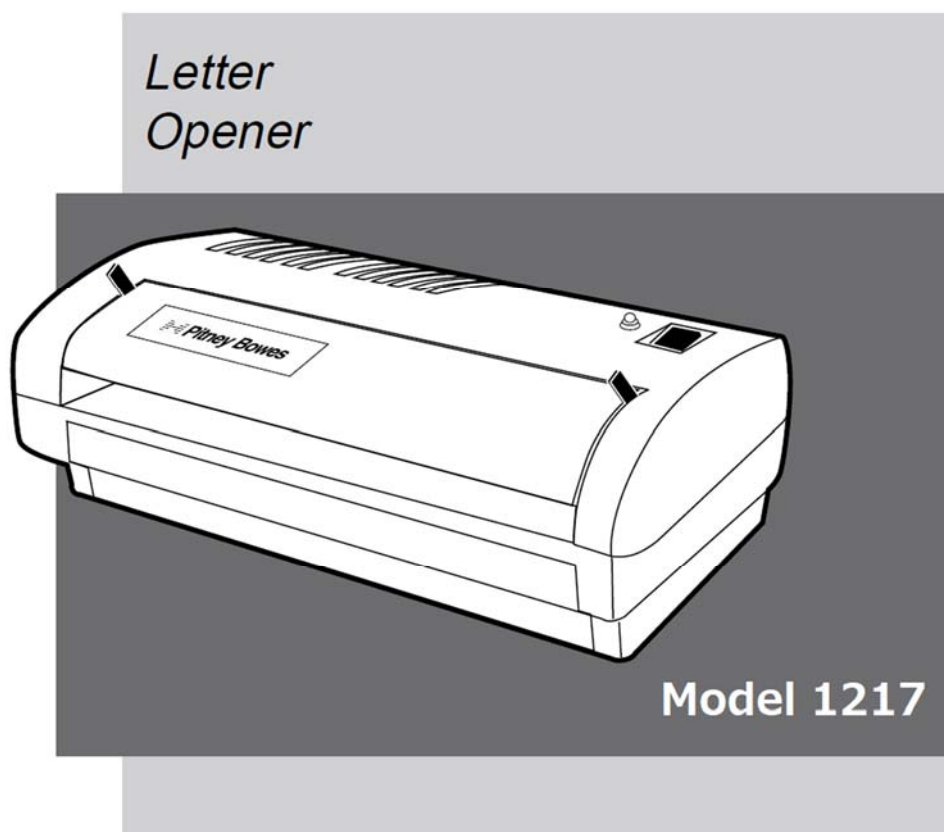


ピツニーボウズ開封器 1217型

取り扱い説明書



この度は、ピツニーボウズ1217型開封器をご採用頂き、まことにありがとうございました。本書で説明しますピツニーボウズ1217型開封器（以後1217と記載します）は高水準の性能を実現した開封器です。

ご使用になる前に必ずこの説明書をご覧頂き、1217の機能を十分にご理解いただいたうえでご使用ください。

また、次ページの「安全にご使用いただくために」を遵守して、ご使用ください。

目次

安全にご使用いただくために	1
設置及び移動の注意	2
電源及びアース接続時の注意	2
機械使用上の注意	4
1217 について	4
各部の名称	4
操作方法	5
切りくずを捨てる	5
機械仕様	5
メモ	6

安全にご使用いただくために

機械を安全にご使用いただくために、本機をご使用になる前に必ず「安全にご使用いただくために」を最後までお読みください。

各図記号は以下のような意味を表しています



注意

この表示を無視して誤った取扱いをすると、使用者が死亡または重症を負う可能性が高いと思われる事項があることを示しています。



警告

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が障害を負うことが想定される内容及び物的損害の発生が想定される事項があることを示しています。

⚠ 記号は、製品を取扱う際に注意すべき事項があることを示しています。指示内容をよく読み、製品を安全にご使用ください。



⊘ 記号は、行ってはならない禁止事項があることを示しています。指示内容をよく読み、禁止されている事項は絶対に行わないでください。



❗ 記号は、必ず行っていただきたい指示事項があることを示しています。指示内容をよく読み、必ず実施してください。



設置及び移動の注意

注意



- ・高温、多湿の場所及び換気が悪くホコリの多い場所には機械を置かないでください。火災や感電の原因になることがあります。



- ・ストーブやヒーターなどの発熱器具に近い場所、揮発性可燃物やカーテンなどの燃えやすいものの近い場所には機械を置かないでください。発火の原因となることがあります。



- ・機械は、水平で丈夫な場所に置いてください。
- ・機械の後部には通気口があります。機械を置く際は壁から10cm以上離してください。通気口をふさぐと内部に熱がこもり火災の原因となることがあります。



- ・機械を移動する場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。電源コードが傷付き、火災や感電の原因となることがあります。

その他

- ・機械を傾けないでください。
- ・いつも良い状態でご使用いただける環境の範囲は次のとおりです。
温度5～32℃、湿度10～85%RH
- ・直射日光の当たる場所には機械を置かないでください。故障の原因となることがあります。

電源及びアース接続時の注意

警告



- ・電源プラグは交流100V、15A専用コンセント以外にはさしこまないでください。火災や感電の恐れがあります。



- ・電源プラグやコンセントに付着したほこりは必ず取り除いてください。そのまま使用していると湿気などにより発熱や火災の原因となります。



- ・延長電源コードやタップは定格125V、15A未満のものは絶対に使用しないでください。異常な発熱や発煙などの恐れがあります。



- ・電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したりしないでください。また重い物を載せたり引っ張ったり、無理に曲げたりすると電源コードを痛め、火災や感電の恐れがあります。



- ・次のような時には直ちに使用を中止し、電源スイッチを切った後、電源コードを抜き、弊社コールセンターまでご連絡ください。

そのまま使用を続けると発火の恐れがあります。

＞機械から発煙したり、機械の外側が以上に熱くなったとき

＞異常な音がするとき

＞機械の内部に水が入ったとき



・電源プラグはぬれた手で絶対に触らないでください。感電の恐れがあります。



・万一漏電した場合の感電事故を防ぐため、アースをとってください。
 <弊社の製品付属の電源コードは、全てアース付きのプラグになっています>

注意



・電源を入れたままでプラグを抜き差ししないでください。プラグが変形し発火の原因となることがあります。



・電源プラグをコンセントから抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。電源コードを引っ張るとコードが傷つき、火災や感電の原因となることがあります。



・機械の清掃及び保守、故障の処置を行う場合は、電源スイッチを「切」にして、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。電源を切らずに機械の清掃及び保守、故障の処置を行うと、感電の原因となることがあります。



・長期間の間、本機をご使用にならないときは、安全のために電源スイッチを「切」にして、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。絶縁劣化による感電や漏電火災の原因となることがあります。



・1か月に一度は機械の電源を切り、次のような点検をしてください。

なお、異常がある場合は弊社コールセンターまでご連絡下さい。

>電源プラグがコンセントにしっかり差し込まれているかどうか

>電源プラグに異常な発熱及びサビ、曲りなどがないかどうか

>電源プラグやコンセントに細かいホコリがついていないかどうか

>電源コードに亀裂や擦り傷などがないかどうか

>アースが接続されているかどうか

その他

・ラジオの雑音、テレビ画面のチラツキやゆがみなどの電波障害が発生し、電波障害の原因が本機であると考えられる場合は、本機の電源を切って電波障害が無くなるかどうか確認してください。

本機の電源を切ると電波障害がなくなるようでしたら、次の方法を組み合わせて障害を防止してください。

>本機とラジオやテレビ双方の距離を離してみる。

>本機とラジオやテレビ双方の位置や向きを変えてみる。

>本機とラジオやテレビ双方の電源を別系統のものに変えてみる。

>受信アンテナやアンテナ線の配置を変えてみる。

>ラジオやテレビのアンテナ線を同軸ケーブルに変えてみる。

機械使用上の注意

警告



・機械の上に花瓶、植木鉢、コップや水などの入った容器または金属物を置かないでください。水がこぼれたり中に入った場合、火災や感電の恐れがあります。



・機械の通気口などから内部に、クリップやホチキスの針のような金属類や、燃えやすいものなどや異物を差し込んだり落としたりしないでください。機械内部がショートし、火災や感電の恐れがあります。



・万一、異物（金属片、水、液体）が機器内部に入った場合は、まず電源スイッチを「切」にして、電源プラグをコンセントから抜いて、弊社コールセンターまでご連絡ください。そのまま使用すると火災や感電の恐れがあります。



・パネルやカバーなどは絶対に開けないでください。

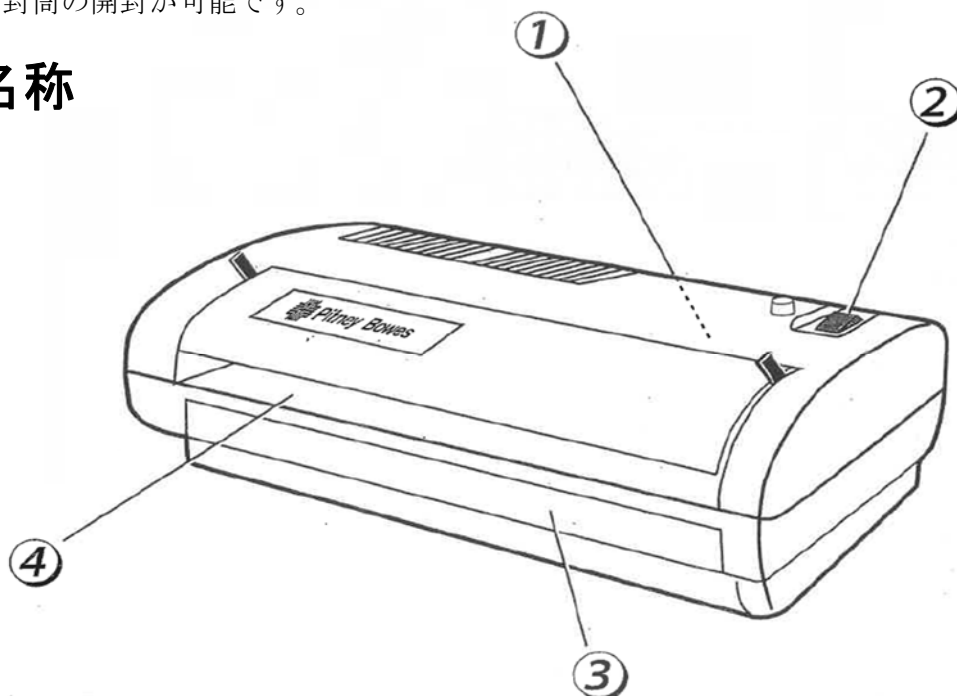


・機械の改造や、部品を変更して使用しないでください。発火や発煙の恐れがあります。

1217について

1217は手差し方式の開封器です。封筒の一边が330mm以下で、厚みが6mm以下であれば、ほとんどの封筒の開封が可能です。

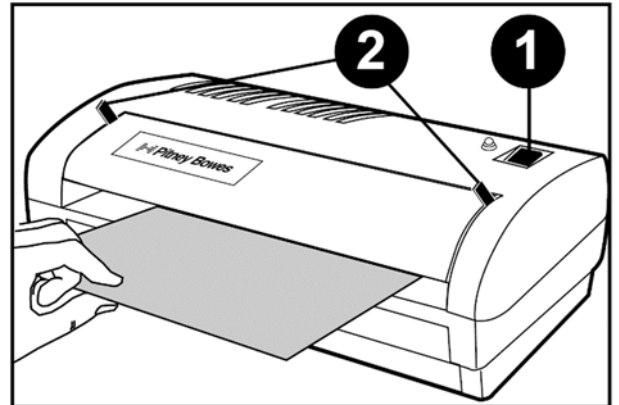
各部の名称



1. 電源ソケット……電源コードを差し込みます
2. 電源スイッチ……スイッチを入れるとロータリーカッターが回転を始め、開封可能となります。
3. 封筒差し込み口……開封する封筒をここへ差し込みます。
4. 切りくずトレイ……開封した封筒の切りくずがたまります。

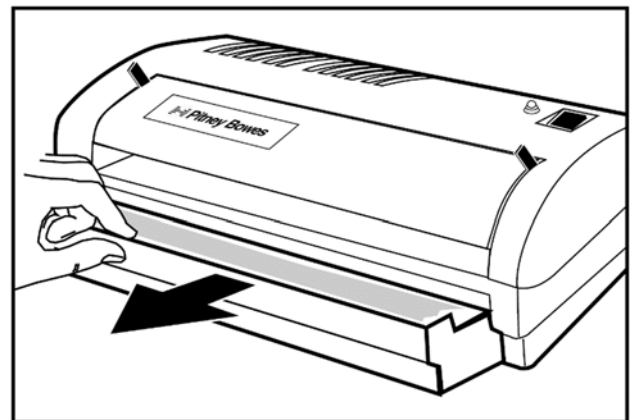
操作方法

1. 1217に電源コードを接続します。
2. ①の電源スイッチ入れます。
3. これから開封しようとする郵便の内容物を封筒の片側に寄せます
4. 内容物が寄ってない側を1217の差し込み口に1通ずつつ入れて開封します。
5. 動作時に軋んだりする場合は、1217を作動させたまま②のレバーを数秒間引くと、ロータリーカッターにオイルを塗ることができます。



切りくずを捨てる

1217で封筒を開封すると、封筒の切りくずが切りくずトレイにたまります。
定期的にトレイにたまった切りくずを捨ててください。
トレイは手前に引き出すことができます。



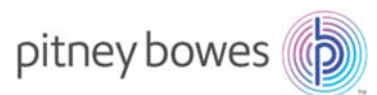
機械仕様

寸法	幅	4 5 0 mm
	奥行	2 3 0 mm
	高さ	1 3 6 mm
	重量	1 0 . 6 kg
電源仕様		1 0 0 v、5 0 / 6 0 Hz 1 . 3 A
使用環境	温度	+ 5 °C ~ + 4 0 °C
	湿度	1 0 % ~ 8 5 %
	操作音	無負荷時 5 2 db (A)
		開封時 6 5 db (A)

メモ

発売元

ピツニーボウズジャパン株式会社



デザイン及び仕様は予告なく変更することがあります。

PBJform1217 Rev, 2023